

1 0 月 1 9 日 (第 1 号)

平成24年第4回豊能町議会臨時会会議録目次

平成24年10月19日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
開会の宣告	3
町長あいさつ	3
開議の宣告	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
町長の所信表明	3
（報告）	
第7号報告 専決処分の報告の件（和解及び損害賠償額の決定）	7
（議案提案理由説明・質疑・討論・採決）	
第42号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	7
第43号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	8
第44号議案 豊能町特別職の職員の給与に関する条例改正の件	8
第45号議案 豊能町農地及び農業用施設災害復旧事業の施行について	12
第46号議案 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件	12
町長あいさつ	14
閉会の宣告	14

平成24年第4回豊能町議会臨時会会議録（第1号）

年 月 日 平成24年10月19日（金）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 14名

1 番 橋本 謙司	2 番 井川 佳子
3 番 高橋 充徳	4 番 岩城 重義
5 番 小寺 正人	6 番 山下 忠志
7 番 永並 啓	8 番 竹谷 勝
9 番 福岡 邦彬	10 番 秋元美智子
11 番 平井 政義	12 番 高尾 靖子
13 番 西岡 義克	14 番 川上 勲

欠席議員 0名

地方自治法第121条の規定により議会に出席を求めた者は、次のとおりである。

町 長 田中 龍一	
教 育 長 小川 照夫	総 務 部 長 乾 晃夫
生活福祉部長 上林 勲	建設環境部長 川上 和博
上下水道部長 高 秀雄	教 育 次 長 桑田 良彦
消 防 長 西本 好美	会 計 管 理 者 上西 悦子

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長 乾 利昭	書 記 杉田 庄司
書 記 高橋 欣也	

議 事 日 程

平成24年10月19日（金）午前11時00分開議

- | | | |
|-------|------------|------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 | |
| 日程第 2 | 会期の決定について | |
| 日程第 3 | 町長の所信表明 | |
| 日程第 4 | 第 7 号報告 | 専決処分の報告の件（和解及び損害賠償額の決定） |
| 日程第 5 | 第 4 2 号議案 | 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて |
| 日程第 6 | 第 4 3 号議案 | 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて |
| 日程第 7 | 第 4 4 号議案 | 豊能町特別職の職員の給与に関する条例改正の件 |
| 日程第 8 | 第 4 5 号議案 | 豊能町農地及び農業用施設災害復旧事業の施行について |
| 日程第 9 | 第 4 6 号議案 | 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件 |

開会 午前11時00分

○議長（福岡邦彬君）

ただいまの出席議員は14名であります。
定足数に達しておりますので、平成24年
第4回豊能町議会臨時会を開会いたしま
す。

臨時会に当たりまして、町長より発言を
求められておりますので、これを許します。
田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

皆様、おはようございます。

9月の記録的な暑さから解放され、朝夕
少し寒く感じるような季節となりました。

議員の皆様には本日、第4回臨時議会を
招集いたしましたところ、全員御出席いた
だきまことにありがとうございます。

私ごとでございますが、先般行われまし
た町長選挙におきまして、多くの方々の温
かい御支援を得まして町長に初当選させて
いただきましたことを、この場をおかりい
たしまして、厚くお礼申し上げます。あり
がとうございました。

また後ほど、議長の許しを得て、今後の
4年間の所信の一端を申し述べさせていた
だきますが、豊能町が少しでもよくなるよ
う、議員の皆様の御協力を得ながら施策を
進めていきたいと決意を新たにしておりま
す。

本日、提案させていただいております議
案は、報告1件、人事案件2件、条例改正1
件、補正予算1件、その他1件の合計6件で
ございます。慎重に御審議をいただき御決定
賜りますようお願い申し上げ、議会開会に当
たつての御挨拶とさせていただきます。

○議長（福岡邦彬君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとお
りでございます。

お諮りいたします。

町広報担当課より、本臨時会中における
写真撮影の申し出があります。

申し出どおり写真撮影を許可することに
御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって、本臨時会中の写真撮影を許可い
たします。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行
います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則
第120条の規定により、4番・岩城重義
議員及び5番・小寺正人議員を指名いたし
ます。

この際、暫時休憩いたします。再開は放
送をもって行います。

（午前11時03分 休憩）

（午後 1時00分 再開）

○議長（福岡邦彬君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第2「会期の決定について」を議題
といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日といたした
いと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日と決定いたし
ました。

日程第3「町長の所信表明」を議題とい
たします。

町長より、所信表明の申し出がありまし
たので、これを許可いたします。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

私の所信表明をさせていただきたいと思っています。

私は、この9月30日執行の豊能町長選挙において、住民の皆さまの温かいご支援により信任をいただき、豊能町長に初当選させていただきました。心よりお礼申し上げます。

本日は、ここ豊能町議会臨時会におきまして、今後の町政運営の所信の一端を申し述べ、住民の代表である議員の皆さま並びに住民の皆さまのご理解とご協力をお願いしたいと思います。

私は、これまで大阪市役所で24年間、大阪市のまちづくりに携わってまいりました。一方、豊能町住民により組織される「まちづくり団体」に所属し、豊能町政を見つめ、行政経験も活かしながら、住民の目線で、様々な提案を豊能町にしていまいりました。

しかし、1住民、1まちづくり団体では、豊能町政に対する影響力は、ほとんどありませんでした。

また、豊能町は平成22年に公表した財政再建計画の中で、多くの住民の移動手段である光風台駅前のエスカレーターの廃止や巡回バスの休止を公表されました。これは住民にとって必要なサービスを削減し、まちの魅力をなくすものです。

このままでは、豊能町は、住民サービスの削減により、住民が転出せざるを得なくなります。転出すれば税収が減り、また住民サービスを削減するといった負のスパイラルに、まさに陥ろうとしています。

この負のスパイラルを断ち切らなければ、また住民目線で行政改革を行わなければ、豊能町に未来はないと思います、これまで培ってきた私の経験を活かして、豊能町をなんとかしたい、との強い信念を持って町政を進めてまいります。

それでは、私が進めてまいりたい今後の豊能町政についてご説明しあげます。

豊能町は昭和52年の町制施行以来35年が経過し、一定のまちづくりができている成熟した町となっていると認識しております。

一方、豊能町の総人口は平成7年時の約2万7,000人をピークに年々減少し続けるなか、超少子高齢社会を迎えています。

この現況を踏まえ、今後の豊能町のまちづくりは、「新たな箱もの施策」から「既存の施策を活かす施策」への転換が必要であると思っております。

私のこれまで培ってきました経験を活かし、広域行政も推進しながら住民の皆さまと共に協働によるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

財政再建策の積極的な実施ということで、豊能町の財政状況は、高齢化や人口の減少により町税が減少し続けており、依然として普通交付税などへの依存度が高く、国の動向によって左右される不安定な財政運営となっています。

町長の報酬の減額と総人件費の圧縮といったしまして、私は町長の報酬については、20%カットとし、期間は私の任期中といたします。

この報酬の減額案は、今臨時会でのご審議をお願いし、ご決定いただき、速やかに実施してまいります。

また、総人件費の圧縮も実施してまいりたいと考えております。

全事業と全遊休地の見直しということで、全事業については新たな事業評価制度を導入してまいります。

また、豊能町が所有する遊休地すべてを洗い出し、豊能町で活用するもの、売却するもの、などの選別を行い、豊能町のまちづくりとの整合を考慮しながら、順次民間

へ売却してまいります。

入札契約制度の見直しと町内業者の育成ということで、まず透明性の確保や公正な競争を促進させるため入札契約制度の見直しを行います。また、地域経済の活性化のため町内業者の育成を図ってまいります。

次に、住民目線で行政改革の実施という項目につきまして、一つ目は、住民と行政の双方向コミュニケーションの促進、これは、行政改革に当たり、住民の皆さまのご意見を積極的に取り入れ、町政に反映していく、住民と行政の双方向のコミュニケーションを促進し、住民目線での行政の改革・改善を進めてまいりたいと考えております。

次に、全庁を貫く4つの基本的な考え方で意識改革ということで、庁内のどの部署においても基本的に共通する4つの考え方、一つ目は、住民サービスの徹底、二つ目は、経費の削減、三つ目は、歳入の増加、四つ目は、働きやすい効率的な職場の実現。この4つの視点について、全職員に徹底し、意識改革を進めてまいります。

次に、職員の責任と業務内容の明確化ということで、担当課の業務内容をわかりやすく住民の皆さまに公表し、担当窓口業務内容及び責任の明確化を行ってまいります。

次に、職員数の見直しと適正配置ということで、全事業を見直し、適正な人員を把握し、適正数を超える人員については、委託事業の直営実施、住民の皆さまやNPOとの協働事業で行えるよう環境整備を進めてまいります。

次に、職員のやる気の喚起ということで、職員に対する住民の皆さまの意見の反映、また頑張った職員の方を積極的に評価できるような仕組みを構築できるように努力し、また、職員の意欲の高揚と活力ある組織づくりのために、職員の提案制度の充実など

をしてまいります。

次に、庁舎機能の充実ということで、吉川支所の機能強化と充実。

吉川支所は、豊能町人口2万2,000人のうち1万7,000人余りの住民サービスを受け持っている非常に大切な部署です。ですのでイントラネットの充実とか、吉川支所の充実を図るとともに、多くの住民の皆さまの意見が町政に適正に反映されるような仕組みづくりを考えてまいります。

次に、国の縦割り行政を豊能町の組織でつなぐということで、具体的には、（仮称）都市経営会議の開催。

これは、幹部職員全部出席による（仮称）都市経営会議を定期的を開催し、庁内の情報の共有を図り、縦割り行政を排し、全庁的な視点から、豊能町の都市経営を行ってまいります。

次に、まちづくりプロジェクトチームの立ち上げ。

組織を横断する事業を実施するにあたりまして、既存組織を活用しながら柔軟な対応が可能なように、現在の業務と兼務による「まちづくりプロジェクトチーム」を当面は立ち上げ、将来的には「まちづくり課」にしたいと思っております。

次に、本庁、支所にフロアマネージャーの配置。

窓口での手続きの仕方や申請書の記入方法などを案内するフロアマネージャーを本庁、支所に配置することなど、窓口サービスの向上を図ってまいります。

次に、すみよいまちづくりということで、まず1点目といたしましては、お年寄りにやさしい交通網の整備充実。

超高齢社会であることを踏まえまして、お年寄りにやさしい交通網の整備充実について考えてまいります。

また、法定耐用年数を超過しました光風

台駅前のエスカレーターについては、国の交付金も活用しながら更新してまいります。

次に、教育施策と子育て支援。

豊能町の良好な教育環境や教育レベルの高さを積極的に外部に向けてアピールしながら、さらに教育レベルを高めるため教育カリキュラムの見直し、また、社会に出てから役に立つ実学を重視した教育や客観的にアピールできる指標について考えてまいります。さらに、子育て支援の充実と拡充に取り組んでまいりたいと考えております。

次に、ダイオキシンの早期安全処理。

ダイオキシン類の汚染物につきましては、豊能郡環境施設組合において国や大阪府と連携して、安全・確実に、また、早期に安全処理が出来るよう努力してまいります。

次に、福祉の充実。

子どもや高齢者、また障害のある人、子どもも、誰もが人としての尊厳を保ち、住み慣れた地域で、いきいきと生活できるよう保健福祉の充実に努めてまいります。

次に、地域防災計画の見直し。

東日本大震災を受け、国においては防災基本計画を修正し、地震・津波対策が強化されました。また、南海トラフの巨大地震による被害想定が示されたことを受け、大阪府においても国の公表結果を受け府域の詳細な被害想定を実施する予定になっていることから、地域防災計画の見直しを進めてまいります。

次に、豊能町の活性化。

一つ目といたしまして、住民、NPO、企業と協働でまちおこし協働のまちづくり。

これにつきましては、これまで職員が実施してきました業務や委託業務について、住民の皆様やNPOとの協働を進めてまいります。

次に、地産地消の推進。

これは、東地区の生産地と西地区の消費

地を食で結びつけるために、東地区でつくった農作物を販売する農産物直売所を、西地区に常設することを考えております。

次に、人口増加対策や（仮称）親元Uターン制度の実施。

これは、子育て世帯が豊能町に戻ってくるように、豊能町の不動産情報や豊能町の長所について、親元から転出した子どもに対し、直接、情報提供を行う等、豊能町へのUターンを促進するよう進めてまいります。

次に、都市計画制度を活用した企業等の誘致。

都市計画制度を活用し、現在市街化を抑制する区域として指定されている「市街化調整区域」に地区計画のガイドラインを策定し、民間の商業施設や企業の誘致について考えてまいります。

以上のことを通しまして、「赤ちゃんからお年寄りまで、いつまでも安心して暮らせる町の実現」を目指したいと考えております。

わたくしは、これまでの行政経験を生かし住民目線に立って、「豊能町が住んでよかった、住みたいまちと実感できる」、理想の町にしたいと考えております。また、他の自治体から視察したいまちとなるように努力してまいります。

これからは、豊能町から国を変えるといった意気込みで議員の皆さま、住民の皆さまとともにまちづくりを進めてまいる決意でございますので、よろしくお願い申し上げます。

町政運営の具体的な施策の実施につきましては、予算の伴うことでもあり、今後議会に提案をさせていただきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。これをもって所信表明といたします。

(拍手)

○議長（福岡邦彬君）

静かにしなさい。

日程第4「第7号報告 専決処分の報告の件」の説明を求めます。

西本消防長。

○消防長（西本好美君）

第7号報告、自動車事故に係る専決処分の報告の件について御報告いたします。

平成24年8月26日に発生しました自動車事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分にしたので、同条第2項の規定により報告するものであります。

次のページをお開きください。

専決日は、専決第11号、平成24年9月21日であります。

相手方は、兵庫県川西市大和東4丁目6番6号、中原茂さんであります。

事故の概要でございますが、平成24年8月26日、午後5時50分ごろ、消防署に配置の救急自動車を消防職員が運転し、救急患者を市立川西病院に搬送した後、消防署に帰署するため停車位置から同車を後退し、駐車場の出口方向に向かうため左方向にハンドルを切って前進したところ、駐車場に駐車していた普通乗用車の右前方に救急自動車の左側面が接触し、同車を損傷させたものであります。

和解の内容でございますが、町の過失割合を100%とし、相手方所有車両の修繕料など29万5,200円を損害賠償金として相手方に支払うものであります。

今後は、職員一丸となり交通事故防止の徹底に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

報告は以上でございます。今回はまことに申しわけありませんでした。

○議長（福岡邦彬君）

日程第5「第42号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

第42号議案、豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて御説明申し上げます。

下記の者を豊能町教育委員会委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

住所は、大阪府豊能郡豊能町光風台1丁目1番地の15、お名前は岸本恵子さんでございます。

生年月日は、昭和27年1月28日生まれてございます。

提案理由につきましては、教育委員会委員の任期満了に伴うものであります。

説明は以上でございます。よろしく御審議いただきますよう、御同意賜りますようお願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより本件に対する質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり同意することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（福岡邦彬君）

起立全員であります。

よって、第４２号議案は、原案のとおり同意することに決定いたしました。

日程第６「第４３号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

第４３号議案、豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて御説明申し上げます。

下記の者を豊能町教育委員会委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第１項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

住所は、大阪府豊能郡豊能町東ときわ台４丁目１３番地の７、お名前は川村新さんです。

生年月日は、昭和４６年９月２６日生まれてございます。

提案理由につきましては、教育委員会委員の任期満了に伴うものであります。

説明は以上でございます。よろしく御審議いただき御同意賜りますよう、お願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより本件に対する質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり同意することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（福岡邦彬君）

起立全員であります。

よって、第４３議案は、原案のとおり同意することに決定いたしました。

なお、傍聴席は静かに、静粛にお願いいたします。

日程第７「第４４号議案 豊能町特別職の職員の給与に関する条例改正の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

第４４号議案、豊能町特別職の職員の給与に関する条例改正の件について御説明いたします。

本件は、財政健全化の一環として、町長の給料の月額を、その任期中２０％減額するものでございます。

これによりまして、町長の給料月額は、８２万円から１６万４、０００円を減じた６５万６、０００円となるものでございます。

この条例による効果額は、地域手当や期末手当を含め、年間約２８０万円の減額となり、また４年間の任期中としては約１、１２０万円の減額となるものでございます。

なお、この条例による減額後の給料月額は、退職手当の額の算出の基礎となる給料の月額には適用しないこととしております。

この条例は、公布の日から施行し、町長の任期開始の平成２４年１０月１３日から適用するものでございます。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより本件に対する質疑を行います。

秋元美智子議員。

○１０番（秋元美智子君）

今の説明の中で、年約２８０万円、２

0%というのは大きいですから年280万円、4年間で1,120万円ということですが、その説明の中で、手当的には退職金に反映しないというふうなお話があったんですけども、反映しないと大体、退職金というのはそのまま計算したらどのぐらいになるのか、まずお尋ねをするのと同時に、当然これは財政再建の一環ということでお出しになっておりますので、これまでのいろいろな、前任者のこととかいろいろお考えになった上で出されてると思います。まずこの2点についてお尋ねいたします。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

条例どおり退職金を計算してみますと、4年間で1,787万6,000円となります。以上です。

○議長（福岡邦彬君）

2点あったけど。

他の答弁は。

答弁を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

財政再建の一環ということで、私、20%カットさせていただいております。前任者との比較ということでいうと、月額のカットとしては、カット率としては、私、20%カットのほうがさらにカットしておりますと思っております。ただ、退職金総額となりますと、全体のカットでいきますと私のほうが減額してる幅は少ない現状でございます。ただ、今後はそういったことも踏まえて、例えば総人件費の圧縮等、さまざまな面で行財政改革は実施してまいりたいと思っております。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

たしか前任者は、今、町長おっしゃいましたように、15%から、その後は17%カットされてまして、退職金を半額にされてました。町長に就任したときから半額にされたのは御存じだと思います。やはり890万円、私自身が試算しますと、大体、町長の20%、退職金さわりなかった場合、前役のほうが約730万円ぐらい、御自身カットされてます。今後、今、町長いみじくもおっしゃってくださったように、やはり人件費の圧縮ですとか、財政再建などやっぱり考えていくと、町長御自身もこの後の退職金については、やはり何らかの形、私自身は半額ぐらいカットされるのかなというふうなお気持ちを持ってのことかなというふうに思ってるんですけども、もしよろしかったらその辺の決意みたいなのをお聞かせ願えたら、大変ありがたいです。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

私は、全体でやはりカットしていくということはやっぱり大事だと思っておりますので、そのあたりは全体でカットしていくということで努力してまいります。ですので、その退職金で減らすというよりは、私はこれからの政策を見ていただいて、しっかり頑張っていきたいと思っております。

○議長（福岡邦彬君）

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

人件費の圧縮というのは、とても難しいですね。職員の方、やっぱり生活もありますし、そういった中で、やはり誰が一番最初に先頭に立って見本を示していくかと思うと、私はやっぱり町長だと思うんです。

ですからやはり、それを半分にしなくちゃいけないとか、そういうことを申すつもりはありません。ただ御自身が、やはり強い思いを持って、これからのいろいろな形のものに、巡回バスのこととかいろいろ、さっきの所信表明に書いてございましたね。そういったものを考えますと、やはり御自身のほうから先頭に立って、私は、退職金の半分、これはまず必要かなと思いますので、そういう点ではそういう思いというものをお聞かせ願えたらありがたいなと思ってたんですけども、今の答弁ですと、もう御自身はそういうことは一切考えていないということで受け取ってよろしいのでしょうか。答弁をお願いします。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

答弁を求めますから手を上げてください。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

まずは、やはり個人といいますか、今、職員、まずは全体でやはりカットしていくということが大事だと思っておりますので、これから政策を見ていただきたいと。

それと、私もう一つ思っておりますのは、やはり削減だけではなくて、要は交付金がありますとか、いわゆる国の補助金ですね。ああいったものをどんどん活用していくようなことも、今後全ての課において検討していただきたいと思っておりますので、そういったことでは全体的に削減はしてまいりたいと思っております。

それと、20％カットというのは、逆にインパクトとしては、月額という意味では私は努力しておるつもりでございます。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

ほかに質疑はございますか。

高尾靖子議員。

○12番（高尾靖子君）

今、お聞きしましたら、退職金は今後考えていかれるということでございますが。

（発言する者あり）

○12番（高尾靖子君）

考えていっていただくことが必要になってくると思うんですけども、総人件費の圧縮ということも、今おっしゃったんですけども、総人件費といいますと、職員全体のところからの人件費としての費用を圧縮するということなんでしょうか。お聞かせ願いたいと思います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

そうですね。総人件費、まだこれは、これから具体的にいろいろ考えていこうとは思っておりますので、またやはりその職員の皆様方ともまた話をしながら進めてまいりたいと思っております。その一環で、すみません。まだこれから検討していきたいと思っております。ですので、いろいろ国のほうで削減の、たしか法律も出ておりますので、そういったことも参考にしながら検討してまいりたいと思っております。また具体的なことはこれから検討、考えていきたいと思っております。

○議長（福岡邦彬君）

高尾靖子議員。

○12番（高尾靖子君）

国のほうでは人勸ということで出てまいりと思うんですけども、その人勸にとらわれず、豊能町の状況に応じた、やはり給与体制というのは、現在あるわけですけども、この現在で職員の方、5％、7％いうふうにもう削減されている中で、今の経済情勢を考えたら、これ以上の削減というのは大変、状況としては困難になってくる

と思うんですけれども、これからいろいろとお考えになると思いますけども、職員組合もありますし、そういう情勢のもとできちっと話し合われることが求められるわけなんですけれども、これは長い目で見てきちっとしたことで、圧縮いうことを出しておられますけれども、これは十分検討していただく、いい方向にですね、これ悪い方向にじゃなくて、現状維持という方向が、私は今のところでは、もうこれ以上の削減は無理だと思うんですけれども、その点はしっかりと、町長として今後は考えていっていただきたいと思います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁はどうですか。いいですか。

○12番（高尾靖子君）

いいです。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

田中町長。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

静かにしなさい。

（発言する者あり）

○町長（田中龍一君）

総人件費の圧縮、それにつきましては、これから検討してまいります。

それともう一つは、私、給料を減らすだけではなくて、当然、頑張った人には頑張った人なりの評価をするということで、やはり頑張った方はそれなりに給料をいただけるようなことは考えてまいります。ですので、やはり結果の平等というのは、なかなか就労意欲を下げるということもありますので、頑張った方にはそれなりのことを認めながら、全体的には圧縮できるところは圧縮していくということで考えております。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

高尾靖子議員。

○12番（高尾靖子君）

平等性の確保ということもありますし、部署によっては頑張っていくというところと、普通に仕事をせざるを得ない、そういう状況もありますので、その点は慎重に判断していかなければならないと思います。そういうことで、期待というか、強引には進めないように持っていただきたい、これは、ということで一応質疑します。

○議長（福岡邦彬君）

質疑ですか。

答弁を求めます。

田中町長。

○町長（田中龍一君）

先ほど、所信表明の中でも話させていただいたんですけれども、私としましては、どの部署でも考えられる意識改革といたしまして、一つは住民サービスの徹底、経費の削減、歳入増加、働きやすい効率的な職場の実現、こういったことに関して努力した方ということについては評価していこうと思っております。ですので、こういったことで職員の皆様のやる気も喚起しながら進めてまいりたいと思っております。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

田中町長に申し上げますけど、質疑に答えてくださいね。よろしく。

ほかに質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

(全員起立)

○議長(福岡邦彬君)

起立全員であります。

よって、第44号議案は、原案のとおり可決されました。

日程第8「第45号議案 豊能町農地及び農業用施設災害復旧事業の施行について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

川上建設環境部長。

○建設環境部長(川上和博君)

第45号議案、豊能町農地及び農業用施設災害復旧事業の施行についての件につきまして、御説明申し上げます。

本件は、平成27年7月14日から同月15日までの梅雨前線豪雨により被災した農地及び農業用施設の応急工事計画につきまして、土地改良法第96条の4第1項において読み替えて準用する同法第88条第1項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

議案書の次のページをお願いします。

事業名でございますが、平成24年7月14日から同月15日までの梅雨前線豪雨による災害復旧事業でございます。

総事業費は1,427万5,000円でございます。

事業施行場所といたしましては、豊能町川尻760番地他9件で、内訳は農地が6件、水路が3件、ため池が1件の合計10件でございます。

事業期間といたしましては、平成24年10月から平成25年3月までとするものでございます。

事業内容は、同じく、平成24年7月14日から同月15日までの梅雨前線豪雨により被災した農地(畦畔を含む。)及び農

業用施設(水路・ため池)の復旧を行い、従前の効用を回復するものでございます。

説明は以上でございます。御決定いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○議長(福岡邦彬君)

これより本件に対する質疑を行います。

高橋充徳議員。

○3番(高橋充徳君)

高橋です。建設環境部長に伺います。

提案理由のところで平成27年とおっしゃったんですが、これは訂正する必要がありますかどうか。訂正してください。よろしくをお願いします。

○議長(福岡邦彬君)

答弁を求めます。

川上建設環境部長。

○建設環境部長(川上和博君)

私が提案の日時を間違えたということでございますので、訂正させていただきます。平成24年7月14日から同月15日でございます。改めて、申しわけございません。

○議長(福岡邦彬君)

ほかに質疑はございますか。

(「なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

(全員起立)

○議長(福岡邦彬君)

起立全員であります。

よって、第45号議案は、原案のとおり可決されました。

日程第9「第46号議案 平成24年度

豊能町一般会計補正予算の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

第４６号議案、平成２４年度豊能町一般会計補正予算の件につきまして、その提案理由の御説明を申し上げます。

お手元の補正予算書の１ページをお願いいたします。

平成２４年度豊能町一般会計補正予算（第３回）でございます。

第１条といたしまして、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ１,６２９万９,０００円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ６１億３,１５３万１,０００円とするものでございます。

補正の款項の区分及び補正後の歳入歳出予算の金額は、２ページの「第１表 歳入歳出予算補正」に記載のとおりでございます。

それでは、今回の歳入歳出予算の補正内容について御説明を申し上げます。

まず歳出でございますが、８ページをお願いいたします。

款１３・災害復旧費、項１・農林水産施設災害復旧費、目１・耕地災害復旧費でございますが、第４５号議案で御説明を申し上げました農地及び農業用施設に係る耕地災害復旧を行うものでございます。

項２・土木災害復旧費、目１・公共土木施設災害復旧費でございますが、町道吉川止々呂美線に係ります公共土木施設災害復旧工事を行うものでございます。

歳出の説明は以上でございます。

次に、歳入について説明をさせていただきます。

６ページをお願いいたします。

款１２・分担金及び負担金、項２・分担

金、目２・災害復旧費分担金でございますが、耕地災害復旧事業に対する受益者分担金でございます。

款１４・国庫支出金、項１・国庫負担金、目２・災害復旧費国庫負担金でございますが、町道吉川止々呂美線に係ります災害復旧工事に係る国庫負担金でございます。

款１５・府支出金、項２・府補助金、目１０・災害復旧費府補助金でございますが、耕地災害復旧事業に対して交付されるものでございます。

７ページをお願いいたします。

款１９・繰越金、項１・繰越金、目１・繰越金でございますが、今回の補正によります財源調整といたしまして１３７万９,０００円を増額するものでございます。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより本件に対する質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（福岡邦彬君）

起立全員であります。

よって、第４６号議案は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

議会運営委員会、広報特別委員会、交通特別委員会及び議会活性化特別委員会より、閉会中の審査申し出があります。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

異議なしと認めます。よって、閉会中の審査を許可いたします。

以上で、本臨時会に付された案件は全て終了いたしました。

よって、会議を閉じます。

本臨時会閉会に当たり、町長より挨拶の申し出がありましたので、これを許可いたします。

田中龍一町長。

○町長(田中龍一君)

このたび、今回、慎重な御審議をいただき、今回、議案について御決定いただきましてありがとうございます。

今後は、私、先ほど申しました所信表明に従いまして町政を運営してまいりたいと思いますので、今後とも議員の皆様、町民の皆様方、御協力、御支援いただきましたらありがたく思います。よろしく願いいたします。

ありがとうございます。

○議長(福岡邦彬君)

これをもって、平成24年第4回豊能町議会臨時会を閉会いたします。

本日はどうも御苦労さまでした。

閉会 午後1時43分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定について

町長の所信表明

第 7 号報告 専決処分の報告の件（和解及び損害賠償額の決定）

第 4 2 号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

第 4 3 号議案 豊能町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

第 4 4 号議案 豊能町特別職の職員の給与に関する条例改正の件

第 4 5 号議案 豊能町農地及び農業用施設災害復旧事業の施行について

第 4 6 号議案 平成 2 4 年度豊能町一般会計補正予算の件

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成 年 月 日署名

豊能町議会 議 長

署 名 議 員 4 番

同 5 番